

会議名	第8回新城地域協議会		公開
日時	令和2年2月13日(木) 午後7時00分～午後8時40分	場所	市役所本庁舎4階 4-1会議室
出席者	(委員) 今泉仁、岡山博、伊藤めぐみ、京極善市、陶山典男、清水利高、 加藤賢一、加藤尚代、太田芳伸、酒向雅子、笹田明男、本田廣美、 藤村信芳、中野泰志、後藤幸子、鈴木雅晴、石黒謙治、浅岡勝、 奥平宏幸、磯部直人、今泉栄、布施エミ子		
	(事務局) 企画部：三浦部長 自治振興課：加藤課長、宮本主査 新城自治振興事務所：鈴木所長、川合主任		
欠席者	(委員) なし	傍聴者	なし
配布資料	次第、地域計画見直し(案)、令和2年度への引き継ぎ事項について、新城地域協議会だより号外、しんしろ自治2020フェスチラシ		

<p>1 開会 会議成立の報告及び会議録署名委員の指名 (中野泰志委員、後藤幸子委員)</p> <p>2 議事 (1) 地域計画について 地域計画分科会で検討された令和2年度から令和4年度の事業計画(案)について協議され、全会一致で地域計画分科会の方針のとおり決定された。 <主な意見> (委員) 桜淵公園は県立公園なので、県が計画を実施するのか。 (事務局) 県が実施する計画ではない。現状も市の観光課が桜淵公園の草刈り等を行っている。樹木の伐採等が発生する場合など、県への届け等が必要となる場合はある。</p> <p>(2) 令和2年度への引継ぎ事項について 新城地域協議会の運営や広報活動の方法についてなど、令和2年度への引継ぎ事項を資料に沿って事務局から説明した。その後、引継ぎ事項や委員を1年間務めてみた感想などを委員全員から発言いただいた。 <主な意見> (委員) 交付金の申請は公民館が多い。それ以外の新たな活動をどのように拾い上げるかということが課題だと思う。 (委員) 1年間やってみて、年間を通して地域協議会が何をしているのか、ようやく理解ができた。来年は地域計画の子育てについて力を入れていきたいと思っている。 (委員) 交付金の申請は公民館が多かった。これで委員を終えるが、継続される方は今後とも地域のためによろしく願いたい。 (委員) 地域協議会で色々と勉強させていただき、よかったと思う。この地域の自</p>
--

治ということ意識することができた。自分自身、交付金事業を地域活動団体に紹介したところ、申請してもらえた事例もあった。

(委員) 新城地域自治区は市の中心地であり、にぎわいのあるまちづくりがもともとられていると思う。特にまちなかはお祭りが盛んなので、それを支援する取り組みが交付金事業でできたことはよかったと思う。

(委員) 1年がすごく早かった。地域協議会1年目だったので、みなさんのご意見を聞くのが精一杯だった。1人の意見を聞いて納得したつもりが、別の方の意見を聞いてまた納得したりするという部分もあり、中々自分の意見が持てなかったように思う。以前、民生委員を務めたときもそうだったが、2年目3年目によりやく分かってきて自分の意見を持てたという経験もある。来年度は周りにPRができるようになるぐらい、勉強して頑張っていきたい。

(委員) 1年目ということで内容のことをよく分からなかったが、分からないなりになんとか務めてくれた。来年も委員として務めていきたいと思う。

(委員) 交付金によって公民館の施設が充実してきて、今後様々な活動が活発化されていくことを期待している。地域計画分科会に参加したが、中々進まない計画もあるが、その理由はなんなのか、どうすれば進めていけるのか、などを委員のみなさんで評価し、次の段階に行くにはどうすればいいかなどについても考えていく必要があると思った。委員が変わるとまたはじめからということもあるが、せっかく貴重な時間を使っているの、少しでも多くのことが実施していけるといいと思う。また、子育て茶話会に出席し、若いお母さんたちの積極的な意見を聞いて、その意見が地域だけでなくこども未来課にも届き、つながって大きな力になればいいと思う。

(委員) 区長として、区の要望などを地域協議会に届けてきた。地域全体の話としては、最近まちなかで犯罪が多くなってきており、防犯に対する取り組みが必要と感じている。地域計画の中でも話があったが、今後は防犯カメラの設置について検討していく必要がある。

(委員) 公民館活動について、地域内の人口減少が進んでおり、1区だけでは公民館活動が難しくなってくる。今後は複数の区が合同で公民館活動を実施することも必要となってくると思う。公民館の使用料などの問題もあることは承知しているが、今後の課題だと思うので、ぜひご検討をお願いしたい。

(委員) 組長会等で交付金事業のアナウンスをしても、手を挙げていただける団体がいないのが現状。もっと若い方たちに活動を行ってほしいと思っているが、やらない、やれないというのが現状だと思う。

(委員) 3年間委員を務めたが、まだまだよく分かっていないと思う。事務局の説明を聞いて色々と理解しながら、なんとかやってこれたように思う。自分も若い頃は仕事が忙しくて地域のことあまり触れることができていなかった。そろそろ地域に還元しなければという思いで地域協議会委員を務めてきた。3年務めたが、まだ来年1年はやらなければいけないと思っている。特に今年は地域計画分科会に参加してよかったのは、子育て茶話会で若いお母さんたちの生の声を直接聞けたということ。とても活発な意見が出たことに驚いた。若いお母さんたちはとても元気だということが分かった。茶話会参加者がこども園の保護者会役員が多く、もっと一般参加者を増やしてほしいという意見もあった。あと、公民館行事について施設整備だけでなく、人と人とのつながりができる行事ができるといいなと思っている。

(委員) 市民自治の実践の場として、この地域協議会には非常に期待をしている。各行政区はそれぞれ優先順位があるので、それをこの地域協議会に出して

議論していただき、進めていくことは必要なことだと思う。新城市全体が連携してバランスよく発展していく形というのが重要だと思う。最近の世の中は、中古品を使うことに抵抗がなくなっている。近隣市町村とも連携しながら、同じような形で一緒に発展していけるとよいと思う。それから途中で途切れないことが大事だと思う。防犯灯も途中でいきなり途切れてしまえば意味がないと思うので、連携が保たれるような形で、この地域自治区制度の資金を活用するような議論が、広域のための議論ができるようになると思う。他地区の事例も適宜出していただくと連携しやすいと思う。

(委員) 防災の取り組みの中で、市の防災計画も知らずに、議論することに何の意味があるのかとってしまう。市の防災の取り組みと、地域の防災の取り組みがどう関わっていくのかが中々理解できなかった。公民館について色々と議論があったが、区の予算が厳しい中で、中々身動きがとれないのが現状。もっと自由な交付金だったら、色々とやってみたいなという考えはある。

(委員) 交付金を使って公民館の整備を行った。色々な議論はあったが、地域の皆さんに還元できたと思っている。この地域協議会はとてもいい組織だと思う。

(委員) 1年間委員を務めたが、何をやってきたかよくわからない。一つ言えるのは、地域活動交付金について要綱、要領などがあるが、それを熟知しないで審査をするのは適切な審査と言えないように思う。それでもなんとか自分なりに適切な審査を心がけたつもりではある。交付金事業は継続事業が多すぎる。今回は4件しか新規事業がなかった。残り10件が継続事業ということ。継続事業がいけないということではないが、マンネリ化してはいないか、もっと若い世代を中心に新しい事業を増やしていった方がいいと思う。大変いい経験ができた。

(委員) 一昨年台風の被害で停電があった。信号機がとまったり交通事故が増えた。地域計画でもい取り上げられているが、市民の防災の意識を底上げするための活動が必要だと思う。そのほか高齢化や子育ての問題など色々あるが、少しでも前に進めて行ければと思っている。

(委員) 協議会委員をやってみて、よく理解できないまま1年が過ぎていった。ただ、交付金の審査は申請書を読んで、自分なりに審査を行った。防災について、今まで身近に感じていなかったが、地域協議会委員になって、地震が起こったらどうなるんだろうとか色々考えられるようになった。隣近所でも高齢者が増えた、3日ぐらい顔を見ないときは声かけをしている。

(委員) 交付金事業について、同じ団体が事業を継続しているという話があったが、地域協議会連絡会議に出席し、他の地域協議会でも同様の問題があることを聞いた。また交付金事業の予算枠の内半分くらい使わない地域もあった。新城だけでなく、他の地域でも交付金事業が中々出てこないという現状がわかった。また、公民館について色々と議論はあったが、地域の声を聞くと必ず話しが上がってくるので、必要不可欠な事業だと思っている。地域計画の桜淵には期待している。

(委員) 地域計画分科会に入ったが、みなさんから色々なご意見をお聞きし、楽しかった。4つのテーマに沿って計画はできあがっているが、計画倒れにならないように、計画をどう進めていくかがこれからの課題だと思う。

(委員) 交付金事業で田町の清水を清掃をしているが、来年度も継続予定。作業を行う際は、見に来ていただいただけでもいいので、委員のみなさんにも、ぜひ来ていただきたい。

3 その他

- (1) しんしろまちなか映画祭 2020 への協力について
映画祭の関連企画について事務局から説明し、参加を呼びかけた。

- (2) しんしろ自治フェス 2020 について
事務局から説明し、参加を呼びかけた。